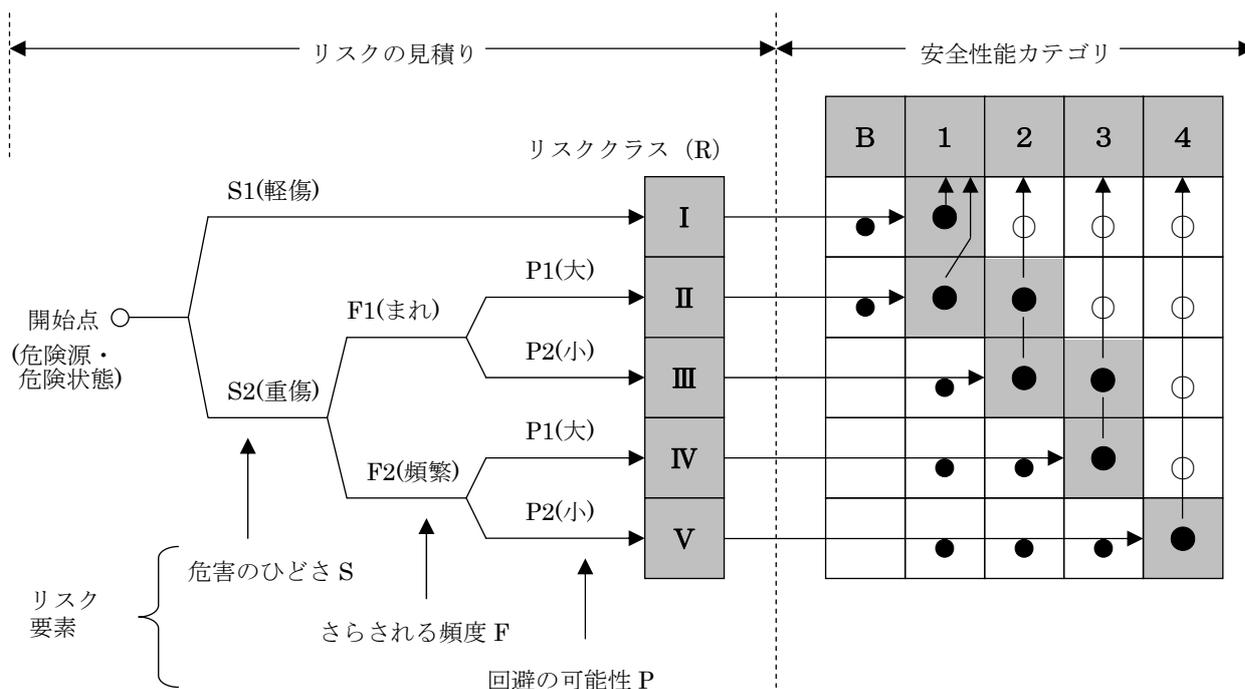


性能の電気機器・回路をその「制御システムの安全関連部」に選択採用する。

図27 「制御システムの安全関連部」のリスククラスと安全性能カテゴリ JISB9705-1:2000



- 基準点に推奨されるカテゴリ
- ↑ 追加方策を要求することもあり得るカテゴリ
- 関連するリスクに対して程度を超える方策

5-3-2 安全性能カテゴリ

この、「制御システムの安全関連部」の見積りでは、ここで得られたリスクの大小によって、保護方策を立てるのではなく、既にかいたとおり、そこで保護方策として採用する計画案の電氣的なデバイスに、リスクに見合った安全性能を持つものを使うため、カテゴリを選ぶことになる。

この安全性能カテゴリとは、簡単にいえば電気機器・回路の信頼性又は安全性能の要求事項・条件の分類のことである。リスクが大きいほど安全性能の高い電気機器・回路を使わなければならないということである。言い換えれば、安全性能カテゴリに適合した安全性能の電気機器・回路を採用してこそ必要な安全性が確保されると言える。